

vol.5

2025年4月

Arai Darumaya

だるま屋通信

— 春号 —

今号のtopics

Topics
1

無事に巳のシーズンを終えました！

Topics
2

祝・ベ이스ターズ 26年振り優勝！

Topics
3

骨董喫茶 健康堂さんと 富士 毘沙門天大祭

だるまのお客様のご紹介♪

Topics
4

お祝いごとに花を添えます♪

Topics
5

今シーズンもメディアに取り上げていただきました

Topics
6

だるま屋通信はダウンロードして紙でご覧いただけます。
最適サイズはA4です。スマホなどでご覧いただく場合は、
ピンチアウト(画面を指2本で拡大)していただけます。

無事に巳のシーズンを終えました！

巳の干支だるまを10月11日(金)の大安天赦日の最強開運日に販売開始させていただいた時点で、荒井だるま屋では繁忙期がスタートしました。わたくしどもの繁忙期は、おおまかに10月～2月頃までを指し、それ以外の3月～9月を閑散期と表現しております。繁忙期がスタートしたら少しも立ち止まることなく、販売と製作のピークが続きます。販売開始の10月～11月は巳の干支だるま・張り子をご購入のお客様が大半です。11月に来店する西の市・羽子板市なども巳一色と言っても大げさではありません。12月～2月は、ガラッと変わり伝統のだるまの世界が広がります。工房が赤一色に様変わりし、伝統のだるまをご購入のお客様が大半になり、出店も伝統のだるまを販売するだるま市が続きます。過酷でもある繁忙期中はとてもメリハリがあり、みなで集中力を保って乗り切ります。

繁忙期中の工房の様子です。



こちらの2種の創作だるまは、まだ在庫が数点あります。気になったかたはお問い合わせください。売り切れご免となります。



主たる商品ではありませんが、創作だるまも陰ながら人気があります。たくさんは作ることが出来ないの、オンラインストアでは販売しておりませんが、工房や西の市・羽子板市・川崎大師初売りなどで販売することがあります。作れない年もあるため、偶然出会えたらラッキーな創作も是非お楽しみにしてくださいね。

発送もこの時期はピークが続きます。繁忙期中は到着希望日時指定が出来ずに申し訳ありません。皆さまに上手に受け取っていただき、ありがたく思っています！

巳の干支だるまのこだわりポイント！ ベスト3はこちらです。

POINT

近年では恒例となっておりますハートマークは今回は2つ♪
左ほっぺとこちら♪



ベロッと出した舌は、和紙を赤く塗り1つ1つハサミでカットした手間を掛けた手作り♪

土屋銭洗い弁財天妙圓寺さんで祈禱していただいた小判は、ピクトリーのVになるよう2枚♪

一般的にはへびはかわいい生き物とは言われませんよね。正直、デザインを決めるまでにかかなり頭を悩ました。(チームの中に巳年のメンバーが数人おましてへび自体は好きなんですけど…)へびを少しでも愛らしく表現し、ご利益をたくさん取り込めるように試行錯誤し続けた巳の干支だるま。手に取ってくださったお客様から「かわいい！」と好評の声をいただいた時には、努力が報われた気がして嬉しかったです。2025年、巳の干支だるまを身近に置いていただき、皆さまに幸運が訪れるよう心より願っております！

Topics
2

祝・ベイスターズ 26年振り優勝!



酉の市の写真です。ベイスターズだるま完売御礼です。

ベイスターズファンの皆さん、待ちに待った優勝おめでとうございます! 26年振りの優勝はとても感動的でした。横浜全体が賑わいましたね。わたくしどもでは以前よりベイスターズだるまを製作させていただいておりますが、この度は申し訳ありません、と言わせてください。製作が全く追いつかず、あっという間に売り切れとなってしまいました。また、なんとか製作できたベイスターズだるまは大きいもので、手ごろなサイズが欲しいというお客様の希望を叶えることができませんでした。現在もまだ売り切れ状態が続いておりますが、手ごろなサイズもなるべく早く皆さまにお届けできるよう、製作したいと思います! 2年連続の優勝もありえますよね。今シーズンも絶好調でありますように!

Topics
3

健康堂さん

骨董喫茶『健康堂』さんのご主人・林直輝さんは、荒井だるま屋4代目も会員の日本だるま研究会の副会長です。なんでも鑑定団で鑑定士もされており、お話のセンスの良さと豊富な知識の持ち主です。だるまのコレクションも豊富ながら、罎のコレクション数の方が断然多いと聞いた時は驚きました。さすがの一言に尽きます!

富士 毘沙門天大祭

長年に渡り、荒井だるま屋が出店できていた毘沙門天大祭ですが、コロナを境にルールが変わってしまい、県内のお店しか出店できなくなりました。残念に思ってくれるお客様も多かったです。そのような中、林さんから、お祭りに商品を出してくれると、親切なお声を掛けていただきました。そのおかげで昨年と今年は毘沙門天大祭でわたくしどもの商品をお客様に手に取っていただくことが叶いました。感謝ばかりです!

骨董喫茶 健康堂さんと
富士 毘沙門天大祭



親指サイズの大変小さいものから迫力のある大きなサイズまで、全国のだるまがキレイに並んでいます。取材時は『日本全国だるま展』が開催中でした。定期的に展示変えをされるそうで、一年中いつとっても楽しめるお店づくりをされています。

大きな招き猫がお出迎えしてくれます♪



なんとも素敵な店内で、心が満たされます。
林さんは罎のコレクターでもあります♪



第4回
だるまの
お客様のご紹介♪

今回のご紹介は、栃木県宇都宮市にある『小池酒店』さんです。3代目の気さくなご主人が営む老舗の酒店です。

小池酒店さんはだるまと書のお客様です。商売繁盛・社内安全を願った伝統の赤いだるまを長年お買い求めいただいております。書の方では、ロゴを書かせていただきました。そのロゴは看板と名刺にお使いいただいております。店内には、ご主人自身が飲んで美味しいと惚れ込んだお酒が所狭しと並んでいます。全国から厳選されたお酒の中には、有りがたいことに荒井だるま屋4代目がラベルの書を手がけた『瀧自慢』『初亀』『美丈夫』『正雪』もあります。こだわりの銘柄に、お店にいただけでワクワクします。小池さんにお話を伺った日には、長年のお客様がいらっしゃったり、飲食店の開業を控えたお客様の相談に乗っていたりと、地元のお客様に愛されている素敵なお店・ご主人です。人と人の繋がりが大切な事を改めて感じさせてくれました。

見事な神棚に12号のだるまを鎮座させていております。手入れの行き届いた大きな神棚でだるまも居心地良さそうです。



実際に蔵元で使用していた半樽の蓋を加工した看板はとても風情があります。



元々は銀行員をされていた1代目の時から受け継がれる立派な金庫の中には、3代目の子ども時代の通信簿が入っているそうです♪

荒井だるま屋4代目が手がけた日本酒ラベル



縁起物
黄ぶな
宇都宮



店内の所々で見かけたカラフルなお魚。宇都宮の町でも様々な所で見かけました。パワーを感じるこちらのお魚は、宇都宮では大変有名な郷土玩具でした。江戸時代から伝わる無病息災の縁起物で、疫病が流行して多くの病人が出た際に、田川で取れた鯛のような黄色のぶなを食べて治癒をしたとの言い伝えがあるそうです。

看板娘のティナーちゃんは、過去に盲導犬候補になったワンちゃんです。穏やかで優しい子です♪きょうのわんこにも出演しました！



Topics
5

お祝いごとに 花を添えます♪

だるまは、選挙の必勝だるまや試験の合格だるまなどをイメージされるかたが多いと思いますが、様々なお祝いごとに使っていただいております。2024年のだるま屋通信秋号では、結婚式のお祝いだるまを紹介させていただきましたが、その他にも、お子さんの誕生お祝いや米寿などの長寿お祝い、開店お祝いや、イベントのお祝いなど、様々なシチュエーションでだるまの製作ご依頼をいただきます。既製品でも良いものが多いと思いますが、縁起物のご利益を大切な人に贈りたい、記念と思い出になる特別な物を贈りたいという思いから、だるまを選んでいただき有りがたいです。



真ん中にお子さんの名前と、両脇にはお父さんとお母さんの名前が入っています。左右には家内安全・無病息災。ご家族の平和を祈願しています。

長寿のお祝いだるまの中で、特に米寿のご依頼が多いです。祝福と健康長寿を祈願しています。



干支のだるまは還暦祝いの贈物としても人気があります。



各メディアの関係者の皆さま
見て(聞いて)いただいたお客様
今シーズンもありがとうございました!

今シーズンもメディアに 取り上げていただきました

Topics
6

繁忙期は販売と製作のピークとお伝えしましたが、その時期にメディアの取材もピークを迎えます。わたくしどもが注目していただける有りがたい時期になります。工房でだるまを製作している様子を撮影していただき、テレビ・新聞・ラジオに出していただけます。長年お世話になっているメディアから、初めてのメディアまで。今シーズンもどうもありがとうございました!

FMヨコハマのDJ 帝さんとの写真です!
神奈川の魅力を伝える為、こちらの素敵な宣伝カーで様々な所を回るそうです。



撮影と取材の様子です。



12月17日(火)にNHKさんの朝の生放送に出させていただきましたのですが、大きな反響がありました。生放送に絶対必要な念入りのリハーサルは朝の4時30分から始まり、放送は朝6時50分頃から3分間ほどでした。そのような朝早く短い時間にも関わらず、たくさんのかたに「見たよ!」と声を掛けていただきました。この時期の早起きは辛いのですが、早起きして取材を受けた甲斐があり、嬉しく思いました。また目に見えるところでは、わたくしどものホームページへのアクセス数が驚くほど跳ね上がりました。こういった有りがたいメディアの影響で、だるまのお客さまが全国に広がってくれているのだと、とても感謝しています。

今回ご紹介できなかったメディアの皆さんは
今後改めて紹介できれば、と思っています!

だるま屋通信が2年目に突入しました。毎号、その季節ギリギリの掲載になってしまっていますが、初年度なんとか4回の掲載ができて安堵しております。今後は早めの掲載を目標に、引き続き楽しく読んでいただける記事づくりを心がけていきます。しばらくはコツコツとだるまを製作する日々になりますが、次のシーズンで皆さまにお会いできるのを楽しみにしております!